平成３１年度

大学院文学研究科博士課程前期２年の課程入学試験

（　春期・一般選抜　）問題

専門科目Ⅰ　　文化人類学　　専攻分野

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。

受験記号番号	

成績	

平成３１年度

大学院文学研究科博士課程前期２年の課程入学試験

（春期・一般選抜）問題

専門科目Ｉ（　　文化人類学　　専攻分野）

A　以下の設問に、それぞれ10行程度で答えなさい。（解答欄は２頁と３頁）

問１　文化人類学の基本理念の１つである文化相対主義とは、どのような特徴を持つ考え方か、あなたの考えを述べなさい。その際、普遍主義、本質主義、エスノセントリズム、という言葉を必ず使用し、その意味を説明しなさい。

問２　儀礼（ritual）とは何か、それは文化人類学においてどのように研究され、何が明らかにされてきたか、あなたの考えを述べなさい。その際、儀礼研究において中心的な役割を果たした人類学者とその著作を、それぞれ名前を挙げて指摘すること。

問３　あなたが修士論文研究で取り上げようとしている研究トピックは何か、文化人類学のどの分野に属し、その分野でこれまで行われてきた研究にはどのようなものがあるのかを説明し、あなたの研究トピックを学説史的に位置づけなさい。

問４　あなたが計画している修士論文研究は何の役に立つのか、学問的（理論的）貢献と社会的（実践的）貢献とに分けて、具体的に説明しなさい。

B　以下の用語、人名、民族名の中から５つを選び、それぞれについて３行以内で説明しなさい。（解答欄は４頁）

(1) animism	(2) configuration of culture
(3) emic/etic	(4) folk-urban continuum
(5) Marvin Harris	(6) The Kwakiutl (*Kwakwaka'wakw*)
(7) moiety	(8) perspectivism (multinaturalism)
(9) Paul Rabinow	(10) transactionalism

＊５～６頁は下書きに使ってよい。

受験記号番号	

A　問１と問２の解答を、以下の所定欄に記すこと。

（問１）

（問２）

受験記号番号	

A　問３と問４の解答を、以下の所定欄に記すこと。

（問３）

（問４）

受験記号番号	

B　（ ）内に選んだ用語等の番号を記入し、それぞれの解答を記すこと。

（　　）

（　　）

（　　）

（　　）

（　　）

受験記号番号	

以下の答案用紙は下書きに使ってよい。

受験記号番号	